

香菜通信

【発行】

東北中国帰国者支援・交流センター

社会福祉法人 宮城県社会福祉協議会

〒980-0014

宮城県仙台市青葉区本町3-7-4

電話：022-263-0948/022-223-1152

URL：http://www.miyagi-sfk.net/

東北交流会



10月1日(木)宮城県大崎市のなかやま山荘にて東北交流会を開催しました(東北地方の帰国者総勢130名)。県を越えて歓談をし、久しぶりの再会を喜びました。また、カラオケや太極拳、ヤンゲーや日本の踊りなどで盛大に盛り上がりました。

参加した方々からは「また来年もこのような会を開いてほしい」という声が多く聞かれました。東北地方の帰国者が一堂に会するのは初めてで、ひとりひとりの心に残る、有意義なひと時となりました。



交流会(青森)

「じゃっば汁」とおにぎりを作りました。どちらも大変おいしく出来上がりました。



10月16日(金)「まなびやin山形」、11月4日(水)「まなびやin秋田」が開催されました。講師に中国帰国者定着促進センター教務部長小林悦夫氏をお招きし、「中国帰国者を理解し、よりよい支援を考える」をテーマに講演していただきました。

また、10月山形、11月秋田、12月青森にて各県の交流会が開催され、各地域の支援者、帰国者同士の交流を深めました。

交流会(山形)

地元のおいしい芋煮を囲みながら盛り上がりました。



交流会(秋田)

牛乳パックで小物入れを作りました。それぞれ、個性的な作品ができました。

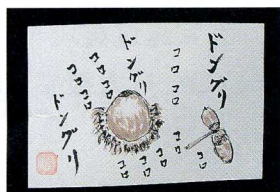


後期授業開始



10月より後期の授業が始まりました。今期から福島在住の門馬勝夫さん・春江さん夫妻も参加しています。

門馬さんは「先生方が丁寧に教えてくれるので覚えやすいです」と感想を話していました。



職場見学会

12月7日(月)、荒巻学校給食センター、白松がモナカ赤坂工場の見学に行きました。

徹底した品質・衛生管理と、高度な生産技術に参加者から歓声が上がりました。

昼食では学校給食を試食し、「栄養満点の美味しい食事で素晴らしい」と感想がありました。



外出体験



11月6日(金)、体験外出で蔵王・白石方面に出かけました。

蔵王の雄大な自然の中紅葉狩りを楽しんだり地場産物を手に取ったりしました。片倉小十郎の居城の白石城では、立派なお城や菊花展覧会の美しい菊を鑑賞しました。



帰国者の声

山形県在住

寺崎 平助さん

「晴空万里」の早秋、仙台から一台のバスがやって来た。バスに乗っている人は、東北中国帰国者支援・交流センターの先生方と宮城県の帰国者の皆さんでした。山形の帰国者と交流を深め、そして馬見ヶ崎の川辺で山形の有名な芋煮会をしました。

この日、天気恵まれ、皆で川辺に散策し、日本一の芋煮大鍋の処で写真を撮り、その後、太極拳をしたり、歌を歌ったり、いろんな話をして、懐かしい話もあり、健康に気をつける話もあり、とても楽しいひと時を過ごすことができました。

このような、交流会はこれからもあることを心から願います。宮城県の皆さんにまたお会いしたいです。

最後に、芋煮もとても美味しかった。

今後の行事予定

- 1月 8日 ゲーム大会
- 2月 5日 春節を祝う会
- 3月 3日 化粧研修会
- 3月 7日 学習発表会
- 3月11日 支援者研修会
- 3月20日 後期授業終了



編集後記

今年はどうな1年だったでしょうか?来年も皆様が健康で、楽しい1年になりますように。それでは、よいお年を。